



犬・笑・暮だより vol.44

「しつけ」について考える ②～おいでと呼んだら来てくれますか？～



しつけとは、「愛犬に人間社会で暮らして行くためのルールを、飼い主さんが教えてあげること」が前回の結論。でも、それが分かっているにもかかわらず上手に教えられないのが悩みの種ですよね。では、上手に犬を育てるのには、何が必要なのでしょう？

犬を育てる極意

犬を育てるためには、様々なことを犬に教える必要があります。でも、教えるには忍耐が必要です。異なった本能・習性・コミュニケーションの取り方を持つ愛犬に、いきなり私達のルールを「理解しろ」と言っても無理な話です。彼らには全くわけが分からないことを、2回や3回教えて「理解しろ」というほうが無茶な話です。

①愛犬が理解してくれるまで、怒らないこと。

教えてもらってないこと、覚えてないことは出来なくて当たり前です。いちいち怒っているのは、愛犬は怯えたりいじけたりして、ますます何も出来なくなってしまう。飼い主さんを「怖い」と感じてしまったら、いくら「おいで」と呼んでも、怖い人の側には行きたくありませんよね！

②愛犬が理解してくれるまで、諦めないこと。

人間社会のルールは犬族のルールではありません。すぐに出来なくて当然です。根気良く優しく教えてあげましょう。それが「しつけ」＝「犬を育てる」ということです。

③愛犬を良く観察し、個性を理解すること。

愛犬は飼い主さんとより良く暮らしていくために、いろいろ学ぶ努力をしてくれています。それに応えるためにも、私達も愛犬をよく観察してその個性を理解してあげるべきです。愛犬の個性によっては、教え方が変わって当然ですし、他の犬と同じようにみえる行動が、実は全然違った意味を持っていることに気付くかもしれません。

ほら、犬を育てるのは難しそうでも、実は簡単！のんびり気長に向き合っていれば、あなたの愛犬も、呼べば必ず足元に来てくれます。飛んで来るか、ゆっくり歩いて来るか……は、愛犬の個性によって違うかもしれませんけどね！



愛犬に関するお住まい・お庭のお悩みは **庭遊館** にお気軽にご相談下さい



携帯サイトはコチラ！！

庭園工事・外構工事・管理・設計施工

株式会社 庭遊館

〒504-0945 各務原市那加日新町6-65

TEL 058-216-3110

FAX 058-216-3113

<http://www.teiyukan.jp>

